



シリーズIV 『モモ先生のお話読むよ〜♪』 山本智子 (大東市立四条北小)



「王さまと九人のきょうだい」

中国民話 訳・君島 久子 絵・赤羽 末吉 出版社 岩波書店

王様は「この柱を直せるものに褒美を出す」と、おふれを出しました。そこへ「力持ち」が行き、あつという間に直してしまします。しかし王様は「力持

ち」が直したことを信じてくれず、「こんなことができるやつは飯喰らいのはず」と言い、「この飯を全部食べたら信じよう。食べられなかったら牢屋に入れる!」と、命じます。

「食いしん坊」を宮殿に向かわせました。実はこの兄弟顔も体つきもそっくりでした。そして「食いしん坊」は用意されたご飯を全部食べますが、これを見た王様は「いつかこの力持ちに国を取られてしまつのではないかと心配になり、「捕まえて飢え死にさせよ!」と、命じます。しかし「腹

今回は中国の民話をご紹介します。子どもが欲しいと願っていたおじいさんとおばあさんの元に神様が現れ、子どもができる丸薬を九つくれました。するとおばあさん

いつの時代も、どこの国でも、正義は勝つ!

の元に九人の子どもが生まれました。大変な騒ぎにおじいさんとおばあさんが困っていると、神様が言いまして、「何もしてやらなくとも、この子たちは一人で立派に育つ

だ。」そして「力持ち」「食いしん坊」「腹いっぱい」「ぶいっく」「ながすね」「寒がりや」「暑がりや」「切っつけくれ」「水くぐり」と、名前をつけてくれました。

さて、この子達が大きくなった頃の王様の宮殿では、宮殿の一番重い柱が倒れ、

「絵本」がEメールで「絵本『王さまと九人のきょうだい』希望」と書いて10月10日までに応募してください。絵本「オオカミのともだち」は佐野貴美さん(府高・西野田工科高)が当選されました。

~意外と強力!~ ストローアローのつくりかた

実践にすぐ役立つ

先輩のアイデア

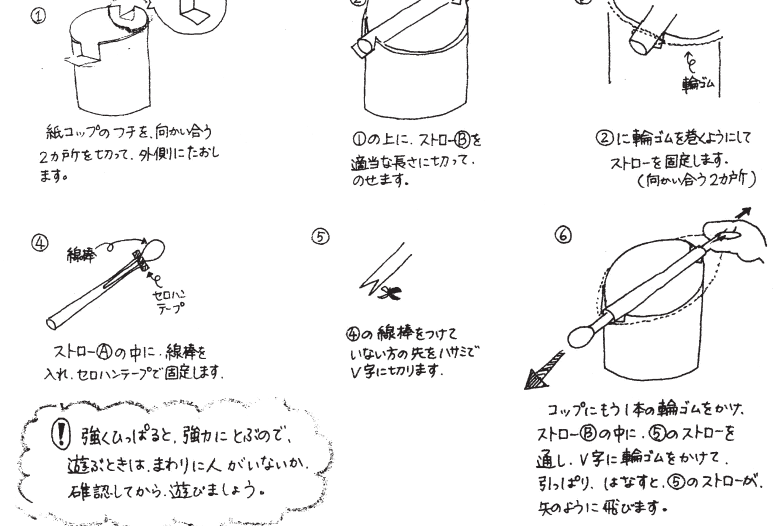
何森 真人(岸和田市立春木小)

科教協大阪集会で教えてもらったものです。

材料・道具

- ・ストロー(A) (綿棒とちょうどあう太さ) 1本
- ・ストロー(B) (上のストローより少し太いもの) 1本
- ・輪ゴム 2本
- ・ハサミ
- ・セロハンテープ
- ・紙コップ 1コ
- ・綿棒 1本

つくりかた

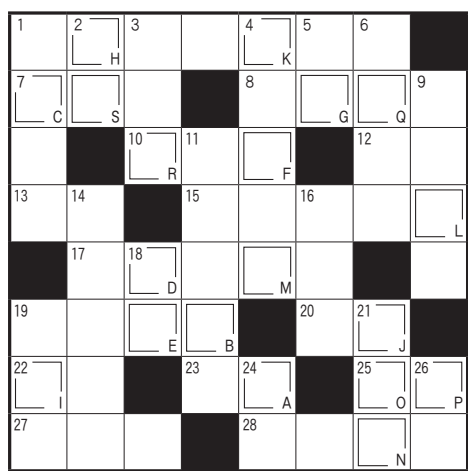


カット 荒木 智子(岸和田市立山直北小)



私のおおあちゃんが「ぼけ防止に…」といってクイズをといています。「昔はみんな蚊帳つって、開けっ放しで寝ていたのよ」と言っていました。(枚方・第3中 中川英次) 暑い夏でしたが、エアコンのない職員室では事務の仕事になりません。パソコンばかりいれんと早くエアコンいれてー!! (東大阪・玉川小 小林勝彦) やつぱり、変です。休み中に出勤しろ、あれしろ、これしろというなら条件整備すべきです。あきらかな無駄をやめて府下の教職員がやる気を出せる環境にしないと、子どもの学力向上なんてできっこありません。(寝屋川・北小 井上英一) 夏休みになってやっと大阪教育のクイズ欄にも目がいきました。超忙しいということで普段ゆっくり読めません。夏休みが充電期間になりなくなっています。研究会などにも参加してまた頑張ろうかなという気になってきました。(八尾・美園小 横治久美子) 財界・大企業・米軍への思いやり、向ける相手がちがってやしませんか? 高齢者や障害をもった方々、子どもたちに優しい世の中にはまだまだ遠いかな? (松原・北小 池田ひろみ) 夏休みは、算数教室と水泳教室で忙しい毎日です。(堺・鳳小 北風亜矢子) 病休や産休の代替教員が見つからないという事態はどこの職場でも起こっているのです。私の職場でも国語の産休代替教員が3ヶ月も見つかりませんでした。(岸和田・野村中 中内昌恵) 「分校」になって4か月、悪環境の中ですが大阪教育をみてどこも本当に大変なんだなーと自分の遣る気を、奮い立たせています。(府障教・八尾支援 藤沢美帆)

おわびと訂正 8月10日号大阪教育4面、泉大津市立旭小学校が朝日小学校になっていました。おわびして訂正します。



出題 樽谷 利浩さん

大阪教育クロスワード

多数のご応募 ありがとうございます

A~Sまでの文字をつないで言葉をつくってください。ハガキ題字横に宛先記載) またはEメール(madoo@daikyo.co.jp)に解答者氏名・住所・職場多写を書いて、10月10日までに大教組情報部まで送ってください。

紙面の感想や職場のできごと、近況などもお聞かせください。正解者の中から10人に大教済のクオ・カードを進呈します。

「タテのかぎ」 ①自立できる梯子 ②たんす机、ソファー等 ③いわしなどの幼魚 ④鰻と梅干、てんぷらと西瓜など ⑤戦いの道具 ⑥非常に激しいこと。○○○○な打球 ⑦部屋を分ける仕切り ⑧紀貫之などが編纂した○○○○集 ⑨自分で自分がいやになる ⑩目づかい ⑪日本生まれの文字 ⑫○○○○に無勢 ⑬いまだに残る米軍の○○○○弾 ⑭あきらめるとき投げける ⑮関門海峡、向かい合つのは下関と

「ヨコのかぎ」 ①外国産だが日本に根付いた植物 ⑦○○○○太鼓、○○○○炬燵 ⑧○○○○の目を抜く ⑩○○○○ボード ⑫スパーで行列ができる場所 ⑬十字路 ⑭「折り紙つき」と同義 ⑮足の付け根の関節 ⑯最も盛んなとき、宴も○○○○ ⑰政治家

7月号の正解は「蚊帳つって家族が眠った昔なつかしい」。応募は74人で当選者は次の10人です。山本晃吹田(千里丘中)、西出由香(寝屋川・友呂岐中)、加藤由紀江(八尾・安中小)、蟹山まどか(柏原・堅上小)、稲垣妙子(南河内・藤井寺西小)、金沢道子(堺・泉ヶ丘東中)、森山隆一(泉佐野・日根野中)、松尾美恵子(大阪市・下福島中)、黒川豊文(府高・富田林高)、大村良重(府障・堺支援)

全体集会で講演する落合恵子さん(円内)



教育のつどい2010in和歌山

大阪 400人の一般参加と要員で奮闘

「教育研究全国集会2010」が8月20日から3日間、和歌山で開催されました。初日には、学力や貧困問題、教員免許更新制、地域共同の取り組みなど7つのテーマ別に教育フォーラムを行い、その後、全体集会で作家の落合恵子さんが記念講演。21日からは29の分科会で、子どもと教育をめぐる全国各地の取り組みや教育実践を父母、地域住民、教職員で話し合

ました。集会には、全国から398本のレポートが寄せられ、3日間でのべ約7200人が参加しました。大阪からは29本のレポートが提出され、200人をこえる一般参加と、案内、警備などの要員でのべ172人が真夏の中、奮闘しました。子どもたちの成長と発達を保障する教育を共同の力でつくりあげ、確認し合いました。